

2015.6月号

平成27年6月25日発行

発行元 NPO法人陽だまり  
発行元住所 〒739-0025  
東広島市西条中央7-17-35-101  
電話 082-422-4115  
<http://www.npo-hidamari.or.jp>

主な記事

定期総会開催 / 代表あいさつ

陽だまりクラブ / 新活動者紹介

訪問介護 / 居宅介護支援 / こどもくらぶ

事務局だより

## 平成27年度定期総会開催

2015年度の定期総会を、東広島市コラボスクエア会議室(サンスクエア)で開催しました。会員総数190名のうち、委任状111名、参加者28名でした。今回の総会で、山本三千代さんが任期満了で理事を退任し、新たに福田真人さんが就任しました。



総会のあとは「おしゃべりカフェ」。お茶をいただきながら陽だまりに参加したきっかけや思いを語り合いました。そのお話しに感心したり、共感したり、笑ったり。素敵な交流のひと時となりました。



(報告：市川マヤ)



## ごあいさつ

代表 市川マヤ

陽だまりが設立されて今年で15年になります。振り返って見ると山あり谷ありの15年でしたが、多くの方々の励ましとご支援のおかげで今日まで続けることができました。心より感謝申し上げます。

先日、ある利用会員の方からお手紙をいただきました。そこには総会に出席できないお詫びと一緒に、「陽だまりの皆さんの温かい心遣い、太陽のように温かくやさしい皆さんが大好き・ゆっくりとその優しさやぬくもりを持ってがんばってください」と書いてありました。私は大変感激しました。そして、陽だまりが今日まで続けられた秘密はここにあると確信しました。「あたたかさ」「やさしさ」「ぬくもり」、これが陽だまりの文化であり宝です。今後、社会情勢の変化と共に私たち自身も変革が求められるでしょう。しかし、どんな時もこの宝だけは大切に守っていきたいと思います。

そうは言っても、思いや情熱だけでは続けていくことが出来ないのもまた現実です。陽だまりが地域に役立つ存在として有り続けるためには、戦略的な組織運営も欠かせません。スタッフの世代交代の時が訪れた時に次の世代にしっかりバトンを渡せる組織にする、そのために当たり前の給料が払える組織にする、それがこれから先10年の目標です。この課題に挑んでいくために、私たちは新しい理事をお迎えしました。企業で役員として経営に携わった経験のある方です。

これからも理事一同力を合わせ、また多方面から様々なお力をお借りしながら、新たなステージへと歩みを進めて参ります。どうか引き続きご支援くださいますよう、よろしく願い申し上げます。



## 陽だまりクラブ

陽だまりクラブ会員の方よりうれしい声が届きました。その方は月に1回、2時間程度、お掃除の活動をされている方です。活動は本当に少しだけれど、続けていたらその活動費がいつの間にか貯まっていておいしいものを食べに行くことができた、塵も積もれば山となると思いました、と…。素直にうれしかったです。陽だまりクラブの活動は、誰かの幸せや喜びにつながっているのだなと。これからも人と人とを良い縁でつないでいけるパイプ役として少しでも皆さまのお役に立てるようにがんばっていきたくて思っております。

(報告：山口百合)

## 福祉有償運送運転者講習会実施

平成27年4月18日～19日に、運転者育成の講習会を開催しました。今年がかつてない程多くの申込みがあり、例年の倍以上の32名が受講しました。うち8名が陽だまりの運転者として活動会員になりました。1月以降運転者不足でご迷惑をおかけしましたが、今後はご依頼に応えられるようにがんばります。どうぞご遠慮なくご相談ください。



## 新活動者紹介

①陽だまりに入ったきっかけ

②趣味・特技

③一言

### 高橋 浩子

- ①私の家のご近所の陽だまりヘルパーさんの紹介です。
- ②以前は友だちとワイワイおしゃべりしながらパッチワークをやっていましたが、最近はおしゃべり専門です。
- ③こんな私ですが、どこかにいる、誰かのお役に立つことが出来たら嬉しく思います。笑顔でがんばりますので、みなさんよろしく願いいたします。

### 西村 広志

- ①知人からの紹介
- ②草花などの絵を描くこと。
- ③少しでもみなさまのお役に立てるようにがんばりたいと思います。

### 山口 節子

- ①福祉ボランティアの講演をきいて
- ②園芸、掃除、洋裁、書道
- ③SOS（困っていたら）は、自らが声を出して発信しましょう。

### 上原 文夫

- ①陽だまり会員の紹介により
- ②ゴルフ
- ③ボランティア活動を行うことで、今までと違った人との付き合いが出来、よかったと思う。

### 山本 つや子

- ①テレビを見て
- ②食べ歩き、サイクリング
- ③姑の介護をしていた時に、本当にたくさんの人に助けもらったので、ちょっとでもその恩返しが出来ればと思っています。

### 神垣 和美

- ①高齢者の方々との付き合いを大切に、お手伝い出来ればと思います。
- ②趣味・カラオケ。現在、歌謡講師をいたしております。特技・学生時代に柔道、剣道。
- ③これからお手伝いできる方々に、私の勉強いたしましたメンタルケア・アドバイザー、シニアライフアドバイザーを生かせる様、がんばる、またがんばれる様にしたいと思います。

## 訪問介護

平成 27 年度上半期は、管理者を佐々木政美、サービス提供責任者を佐々木政美、山本三千代、寺内あけみの 3 名で担当します。よろしくお願ひします。

さて、これまで毎月社内研修を開催していましたが、これに加え今年度より専門性の高い身体介護の実技研修に力を入れていきたいと考えています。「どんなサービスにも対応できる」という介護のプロとしての意識を持ち、利用者様を在宅で支えるために必要な技術向上を目指します。グループで実技研修を行うことで、ヘルパー間の交流と技術力のレベル統一を図っていききたいと考えています。

(報告：山本三千代)

### 利用者様ご紹介

細川眞佐枝 様 (89 歳)

3 年前に他県から東広島市に移って来られました。手芸を趣味として小物作りなど楽しんでおられます。ヘルパー訪問時には、一緒にお掃除をしながら、日々の生活を前向きにとらえてお話しをしてくださり、私たちはいつもパワーをもらっています。

《作品》



## ケアマネジャー

今年度は、管理者・市川マヤ、ケアマネジャー・石井弥生の体制です。ご利用者様やご家族様に分かりやすい言葉で介護保険の仕組みなどをお話ししながら、お気持ちに寄り添ったサービスを心がけ、ご支援いたします。一人でも多くの方に笑顔で生活していただけるよう、がんばります！

(報告：石井弥生)

## 放課後こどもくらぶ

### 春休み♪

7 つの小学校から 1 ～ 5 年生がやってきました。午前の宿題タイムが終わると、盤ゲームや公園で野球やおにごっこをします。みんな仲良く長続き・・・は難しいことですが、ケンカして泣いて笑ってまた明日という繰り返して、学校の垣根を越えた仲間意識が芽生えていました。

### 多世代交流♪

ある日、介護保険ご利用者の S さま (74 歳) からミニトマトの苗が届きました。それから数日後、陽だまりクラブ活動者の宮本さん (69 歳) から、ハウネンエビとカブトエビが届きました。さらにその数日後、事務局の福田さん (70 歳) からおたまじゃくしとメダカが届き、陽だまりクラブ活動者の幾田さん (70 歳) からサギ草の鉢が届きました。知らない人に自分から話しかけることのがなかった子どもたちでしたが、いつの間にか陽だまりに出入りする大人たちと積極的に交わるようになっていました。陽だまりには、自由な時間があります。それが子どもたちの気持ちを解放させ、他者と交わる気持ちの余裕を生んでいます。陽だまりに集う大家族のようなつながりと自由な時間の中で、これからも子どもたちの成長を見守っていききたいと思います。



### 無料開放 1 年！

地域の子どもたちが、友だちやきょうだいを誘って来てくれています。最近では学生ボランティアの企画があり、さらに賑やかになってきました。

みなさまのご協力に心から感謝です。

(報告：山本陽子)



# 事務局だより

## 活動報告

### 1. 共同募金交付式

6月3日(水)、広島県社会福祉会館において共同募金の交付式があり、元広島カープの池谷公二郎会長から交付書をいただきました。この助成金は、適切な個人情報管理と事務の効率化を目的に、陽だまりクラブ専用のソフト開発に使わせていただきます。ご協力くださいました皆さま、ありがとうございました。



(報告：市川マヤ)



### 2. ラジオ出演

5月8日(金) 10:15~10:30、市川が広島FM放送の番組「ヒロシマ・ウィメンズ・ハーモニー」に出演しました。番組では陽だまりクラブの話を中心に、活動の魅力についてお話ししました。後日、ラジオを聴いた活動会員さんから、「同じ活動でも気持ちの持ちようが変わった。よかったよ。」と書いていただきました。少しでも多くの方に伝わっていたら嬉しいです。

(報告：市川マヤ)

## お知らせ

広島県移動サービスネットワーク、NPO法人結いの会との共催で、勉強会を開催します。

日時：平成27年7月18日(土) 13:30~15:30

会場：東広島市総合福祉センター 大ホール

テーマ：「生活交通を考える」

※ 福山市の「お出かけ支援事業」を学ぶ  
定員：60人

参加費：1,000円(陽だまり会員は無料!)

[お申込み、問合せは陽だまりまで](#)

## ~陽だまりとの関わり~

### 福田真人(新任理事・事務局スタッフ)



私は学校卒業後製造業で40年余り勤務し、モノづくりに携わってきました。一昨年退職し待望の自由な時間を得て、かねてからやりたかった趣味や新しい分野の勉強等を目一杯詰め込んだスケジュールで、忙しい1年間を過ごしました。

しかしそんな中、何か物足りない思いに常に囚われていました。まだ十分働ける位元気なのに、このままで良いのだろうか?社会の一員としての責任を果たしているのだろうか?そんな思いで悩んでいた時、たまたまテレビ番組で陽だまりの活動を目にし、強く惹かれるところが有り、直ちにコンタクトを取りました。そして市川代表の熱い思いに共感し、活動者として参加させてもらいました。

8か月間移動サービスの活動をしてきましたが、利用者の方々から多くの感謝の言葉を頂き、この活動が困っている人たちにとって本当に必要な支援だとわかり、更に推進していかねばと痛感しました。今年に入り移動サービスの資格年齢の定年に達し活動が出来なくなった時、陽だまりのスタッフとして活動を支援する場を与えて頂き、毎日陽だまり発足以来の若い優秀なスタッフの皆さんと一緒に、楽しく業務をさせてもらっています。

地域の方々と一緒に住みよいまちづくりに貢献していく陽だまりの一員として、今後も出来るだけ長く微力ながら力を尽くしていきたいと思っております。